

**文科省 有識者会議の動向**

文部科学省で12月5日、8日目の「国際リニアコライダー（ILC）の日本誘致を検討する有識者会議」（座長・平野真一 名古屋大学教授、委員14人）が開催され、国際委員会が承認した※建設方針について、意見を交わしました。今回の国際委員会の承認によりこれまで有識者会議が議論の前提としてきた諸条件が変更となるため、同会議内に設置していた科学的意義やコストを検証する作業部会を

再設置して、詳細な議論が行われることになりました。1月にも作業部会の会合を予定しており、ことしの夏頃と見込まれるILC誘致の政府判断に向け、さらなる議論の加速が期待されます。

市は、引き続き有識者会議の状況を注視するとともに、東北ILC準備室や県などの関係団体と密接に連携しながら、ILC実現に向けて全力で取り組みます。

**水沢高校 SSH英語ポスター発表会**

県のILC推進モデル校に

指定されている県立水沢高等学校で12月5日、英語ポスターによる発表会が開催されました。昨年10月にKEK（高エネルギー加速器研究機構）やJAXA（宇宙航空研究開発機構）などで研修を行った理科2年生の生徒たちが、そこで学んだ内容をまとめた英語ポスターを製作し、発表。発表者の一人である角地要さんは「KEKはILCと同様、大規模な加速器研究施設。中学生のときも市の科学体験研修で見学したが、改

めて見学してさらに理解が深まった。英語での発表は、今回が初めてで練習が不足していた。ことし5月のSSH（スーパーサイエンスハイスクール）の英語発表会では頑張りたい」と語りました。

**ILC 絵画コンクール 入賞作品決定**

県南広域振興局が主催し市などが共催したILC絵画コンクールの入賞作品が決定しました。本コンクールは、ILC普及啓発活動の一環として小学生を対象に実施されたもので、低学年の部148点（うち市内43点）、高学年の部210点（うち市内128点）の応募がありました。なお、市内児童の入賞作品については、今後、本コーナーで紹介していきます。

水沢南小学校6年 佐々木凜正くん「未来へ！奥州へ！ILCを！」ガラスの光や、建物の影を意識し、未来の水沢を描きました。

**優秀賞**

黒石小学校6年 及川美海さん「奥州から宇宙へ！」ILCを知ってほしいのでトンネルを目立つようにしました。

**優秀賞**

人首小学校5年 西岡凜さん「みんなの夢を未来へつなげ」ILCが早くできるといいなあと思いながら描きました。

**希望のひかり** 第50回

市が実現に向けて取り組んでいる「国際リニアコライダー（以下、ILC）計画」について最新情報をお届けします。

今回は、文科省有識者会議の動向、水沢高校筑波研修発表会、ILC絵画コンクールについてお知らせします。

再設置して、詳細な議論が行われることになりました。1月にも作業部会の会合を予定しており、ことしの夏頃と見込まれるILC誘致の政府判断に向け、さらなる議論の加速が期待されます。

市は、引き続き有識者会議の状況を注視するとともに、東北ILC準備室や県などの関係団体と密接に連携しながら、ILC実現に向けて全力で取り組みます。

指定されている県立水沢高等学校で12月5日、英語ポスターによる発表会が開催されました。昨年10月にKEK（高エネルギー加速器研究機構）やJAXA（宇宙航空研究開発機構）などで研修を行った理科2年生の生徒たちが、そこで学んだ内容をまとめた英語ポスターを製作し、発表。発表者の一人である角地要さんは「KEKはILCと同様、大規模な加速器研究施設。中学生のときも市の科学体験研修で見学したが、改

質疑応答も英語で行われた

めて見学してさらに理解が深まった。英語での発表は、今回が初めてで練習が不足していた。ことし5月のSSH（スーパーサイエンスハイスクール）の英語発表会では頑張りたい」と語りました。

**ILC 絵画コンクール 入賞作品決定**

県南広域振興局が主催し市などが共催したILC絵画コンクールの入賞作品が決定しました。本コンクールは、ILC普及啓発活動の一環として小学生を対象に実施されたもので、低学年の部148点（うち市内43点）、高学年の部210点（うち市内128点）の応募がありました。なお、市内児童の入賞作品については、今後、本コーナーで紹介していきます。

水沢南小学校6年 佐々木凜正くん「未来へ！奥州へ！ILCを！」ガラスの光や、建物の影を意識し、未来の水沢を描きました。

**優秀賞**

黒石小学校6年 及川美海さん「奥州から宇宙へ！」ILCを知ってほしいのでトンネルを目立つようにしました。

**優秀賞**

人首小学校5年 西岡凜さん「みんなの夢を未来へつなげ」ILCが早くできるといいなあと思いながら描きました。

運営ボランティア・応援隊を募集します

# Road to 2018 いわて奥州 2018 いわて奥州 きらめきマラソン



5月20日開催の第2回大会の情報を、5月まで毎月お届けします。  
■問い合わせ＝いわて奥州きらめきマラソン実行委員会事務局（江刺総合支所・内線 334、335、336）

◎大会運営ボランティア・いわて奥州きらめきマラソン応援隊を大募集！  
第1回大会参加者から、大会当日のボランティアスタッフと沿道の応援に対する感謝の声が多数寄せられています。それは、奥州市のおもてなしが全国のトップレベルだと賞賛されている証。第2回大会も引き続き皆様のご協力をお願いします。

**【大会運営ボランティア】**

- 応募期限 1月31日 日
- 対象 本大会の趣旨に賛同できる個人、グループまたは団体
- 活動時間 午前7時～午後4時（若干前後することがあります。係によって時間は異なります）
- 活動内容 給水所でのサービス、完走証や参加賞の受け渡し、ゴール付近でのドリンク配布など
- 応募要件
  - 平成30年度時点で中学生以上の人（応募時点で中学生未満の人は保護者の同意が必要）
  - 事前説明会に参加できる人（日時、場所など詳細は後日お知らせ）
- その他 事前説明会および大会当日の集合場所には各自でご参集願います



**【いわて奥州きらめきマラソン☆応★援☆隊★】**

- 応募期限 2月28日 日
- 募集数 20団体（原則1団体20人以上）
- 応援内容 ランナーへの声援、郷土芸能、楽器演奏、ダンスなど
- 実施場所（時間）
 

常盤地区 (9:00-12:00)	水沢	羽田地区 (8:30-10:00)
真城地区 (9:30-12:30)	江刺	愛宕地区 (8:45-11:30)
姉妹地区 (8:00-9:00)	岩谷堂地区 (9:00-11:00)	
黒石地区 (8:15-9:45)	前沢	白山地区 (8:00-14:30)
- その他 場所と時間は、応募団体と事務局で協議して決定

**【共通】 ■申込用紙の配布場所**  
実行委員会事務局、本庁総合案内、総合支所総務企画課（水沢は総合支所事務局）に配架のほか、大会ホームページからもダウンロード可能

最新情報は こちらから ホームページをCHECK！  
■大会HPアドレス <http://oshukirameki.jp>  
※市公式サイトのパナーからもアクセス可能 **きらめきマラソン** 検索

いわて奥州きらめきマラソンは5月20日開催

一関・奥州・平泉 3市町合同企画 **東稲山麓地域の世界農業遺産認定に向けて** vol.7 ■問い合わせ＝本庁農地林務課 農村保全推進室（内線372）

東稲山麓地域の世界農業遺産認定に向けた取り組みや地域の活動などを紹介します。  
**【世界農業遺産シンポジウムを開催】**  
「東稲山麓地域世界農業遺産シンポジウム」は12月2日に平泉ホテル武蔵坊で開催されました。  
当日は地域住民など約100人が参加。協議会による取り組み報告の後、富士大学の岡田秀二学長が林野と森林保全との連携の必要性について、NPO法人里山自然学校はずみの里の阿部慶元氏が動植物調査結果と景観保全との関連について、それぞれ講演しました。  
また、東稲山麓地域の魅力を発信する目的で行われた東稲山麓地域写真コンクールの表彰式も行われました。

